

令和2年(2020年)6月5日(金)
広島国際アニメーションフェスティバル実行委員会事務局長
(広島市文化振興課アニメーションフェスティバル担当課長)
吉川 電話 245-0245(代表)

「第18回広島国際アニメーションフェスティバル」コンペティション作品決定！

次のとおり、選考審査を行い、コンペティション作品を決定しました。

第18回大会については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の終息が見通せない中、国内外から多くの来場者や大会関係者の参加を得て実施する従来の開催方式では、感染の危険性を完全に払拭できないため、フェスティバルの中核をなすコンペティションの審査を審査員がオンライン会議で行い、コンペティション作品等の上映、アニメーション教育機関のブース出展及びワークショップ等のサブイベントは中止することとしています。

【選考審査の概要】

応募作品：59作品、32か国・地域

応募作品：2,339作品、84か国・地域

募集期間：令和2年2月1日～4月1日

審査期間：令和2年5月1日～29日 29日間

国際選考委員：5名

氏名	国籍	職業
大西 宏志(おおにし ひろし) [国際選考委員長]	日本	映像作家、京都芸術大学教授
スヴェトラナ フィリップポヴァ(Svetlana Filippova)	ロシア	アニメーションフィルム監督
ズビグニェフ チャプラ(Zbigniew Czapla)	ポーランド	監督、脚本家、アニメーター、画家
リン トムリンソン(Lynn Tomlinson)	アメリカ	アニメーター、監督、タワソン大学助教授
ステファン ストラティル(Stefan Stratil)	オーストリア	アニメーション作家、ウェブスターウィーン私立大学講師

審査方法：選考委員長の大西宏志と、海外の選考委員から委任を受けた代理選考委員
(佐藤皇太郎、長尾真紀子、木下小夜子)がオンライン会議で審査

【今後のスケジュール(予定)】

1 コンペティション (オンライン会議審査)

審査期間：令和2年8月20日(木)～24日(月)

国際審査委員：4名

審査方法：国際審査委員がオンライン会議で審査

賞の種類：グランプリ、ヒロシマ賞、デビュー賞、木下蓮三賞、
国際審査委員特別賞、優秀賞

2 受賞作品の発表

8月下旬